

学校だより

神石高原町立三和小学校

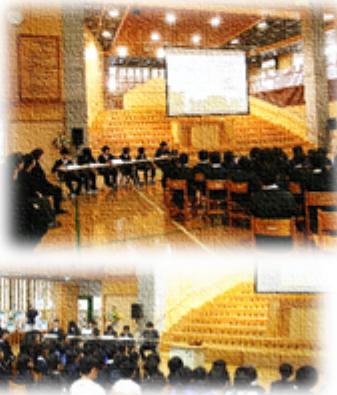
かがやく三和っ子

令和7年12月 8日

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小富 1370番地
TEL 0847-85-2816 FAX 0847-85-2601
URL <http://www.jinsekigun.jp/school/sanwasho/>

読書まつり

11月14日（金）に、読書まつりを行いました。読み語りグループ「ゆきんこ」さんと図書委員の児童とが本の読み聞かせや本の紹介を行いました。全校児童は集中してよく聞き、本の世界を楽しむことができました。



持久走最終計測 ~目標を持って自分を鍛える・頑張りぬく心~



11月21日（金）に、持久走最終計測を行い、低学年、中学年、高学年に分かれ、校庭を走りで持久走に取り組みました。ベストタイムを目指して走る競技、定められた時間の中で走る距離ができるだけ長くなるようにする競技、目標タイム通りにペースを守って走る競技、走る距離を変えながらリレーする競技などです。児童は、体育朝会と体育の授業で繰り返し走り、記録カードに記録しながら目標をもって練習に取り組みました。

当日は、練習の成果はもちろん、友達や保護者の皆様の応援のおかげもあって、多くの児童が良い記録で走ることができました。体力の向上とともに、目標をもって自分を鍛える・しんどいけれどあきらめずに頑張りぬくといった心の成長につながる大会となりました。大変ありがとうございました。



地域自由参観日



11月17日（月）に地域の方、保護者の方含めて約40名の方に学校に来ていただき、授業を参観してもらいました。特に地域の方からは「初めて、この校舎に入って子供たちの授業を見させてもらった。」「どのクラスも落ち着いて、よく勉強している。」などと感想をいただきました。子供たちにとっても良い機会となりました。ご多用の中、参観いただきありがとうございました。

12・1月の行事予定

12月23日（火）	2学期終業式・個人懇談①
12月24日（水）	個人懇談②
1月 7日（水）	3学期始業式
1月26日（月）	ミニ発表会



校長室より

「12月になりました」



毎月19日は高原ランチの日です。神石高原町の特産がふんだんに使われ、高級な食材も使われた給食が提供される日です。「校長先生、今日は高原ランチじゃね」と子供たちも朝からうれしそうです。

私は、子供たちがモリモリ給食を食べる姿を見るのが好きです。小食だった子供が成長に伴い、残さず食べられる様子を見るのが好きです。嫌いだった食べ物を自分で少しづつ食べてみるなど努力して食べられるようになった姿に感動します。

私は、「食べることは、生きること」と思っています。先日の全校朝会で「給食を作ってくれたり、運んだりしてくださいました方に感謝し、給食を注ぎ分けてくれる友達に感謝し、食材を育てたり、獲ったりしてくださいました方に感謝し、感謝の気持ちを姿に現していただきましょう。そして、モリモリ食べて丈夫な体を作りましょう。給食は、体の成長に必要な栄養を考え抜いて作ってあります、体に大切な栄養は何か考えてみましょう。」と話しました。

子供たちの成長を感じる給食時間にもよく教室をめぐります。三和小学校の子どもたちは、感謝の気持ちで残さずモリモリ給食を食べたり、少しづつ食べる量が多くなったりしています。自分が好きでない食材にも自ら挑戦し、食べられるようになる努力をしている子供もたくさんいます。学校では、アレルギーでないかぎり（アレルギー反応に近いものも含みます）、一口でも口をつけてみることを推奨しています。（強制はしませんが、声かけはします。）これは、食べることができる食材が多いほど、豊かな食生活を送ることができますと考へるからです。口に少しでも入れてみないと、食べられるようになったかはっきりしません。その時難しければ、次の時チャレンジしていくばよいと思っています。

また、食事には、生まれた国の中でも育まれてきたマナーがよく見られます。日本での給食は、日本のマナーをもとに指導していきます。マナーを守っている人は、上品に見えませんか？マナーは、自分のことだけでなく、周りの人を思いやるということに意味づけられた行為です。私は、子供たちが社会を生き抜いていく上で、上品であってほしいと願っています。そのために、まず基本的なマナー（姿勢を正す、箸の持ち方、器を持つ、または、器に手を添えるなど）について、声をかけたり、頑張っている子供を褒めたりして意識づけていきたいと思います。マナーを教えますから、叱ることはしません。ご家庭、地域での教育の連続として、学校でマナーを復習できるような環境にしていきたいと思っています。

学力については、9月の学校通信でお知らせしましたように、子供たちの学力の実力が発揮できるよう、子供も、先生も「ねばり強く」「がまん強く」「みんなのことを考えて」取り組み、全体としてよい結果が出てきています。そこで、食を通しての教育（食育）について、子供と先生で取組を一層進め、「三和小学校の子供」が社会の中で生き抜く力につくことができるようになります。

ご家庭・地域でも、食事のマナーを守っている子供がいればほめてあげてください。ほめる人が増えれば増えるほど、よい行いは子供たちの中に浸透します。これからも、学校教育へのご理解、ご協力どうぞよろしくお願いします。



神石高原町立三和小学校
校長 前田 静樹

